

## 栽培情報4月号② ～麦の収穫について～

令和6年4月26日  
JAみづま  
久留米普及指導センター

今年度は期間を通して高温で経過したため、出穂期は裸麦と大麦が昨年並み、小麦はやや早くなりました。  
そのため、成熟期についても昨年並み～やや早くなることが予想されます。

### 1. 予想成熟期

品種 (登熟積算温度、 登熟日数)	播種期	出穂期	成熟期 (予想)	※参考 出穂期(平年) 成熟期(平年)
裸麦：イチバンボシ (731℃、45日)	11月中旬	3/22頃	5/4頃	4/2
	11月下旬	3/26頃	5/7頃	5/16
大麦：はるしずく (723℃、43日)	11月下旬	3/28頃	5/8頃	4/10
	12月上旬	4/1頃	5/13頃	5/21
小麦：シロガネコムギ (888℃、50日)	11月中旬	3/28頃	5/17頃	4/8
	11月下旬	4/2頃	5/20頃	5/29

(成熟期予想：出穂後の積算気温で計算。4/22までは実測値(久留米アメダス)、以降は平年値)  
※出穂期とは、全莖数の4～5割が出穂(止葉の葉鞘から穂の先端(ぼうは含まない)が現れる)した時。

※収穫は、成熟期の3～4日後から開始となります。上記表の播種期と出穂期の関連は、おおまかなものなので、自身の圃場の出穂期から成熟期を判断してください。

#### (収穫上の留意事項)

- 成熟期は、今後の気温により上記から前後する可能性があります。
- 収穫作業は、カントリー運営委員会で決定された日程に従い、圃場の成熟程度を確認しながら順序よく実施しましょう。
- 圃場の落水口や排水溝の整備を行い、適期収穫ができるようにしましょう。

### 2. 収穫

- ① 異種穀粒の混入により検査等級を低下させないため、コンバインは収穫作業前に脱穀部、選別部、搬送部を掃除しておきましょう。
- ② 早刈りは水分が高く損傷粒が発生するため、穀粒水分 25%以下で収穫を行いましょう。刈り取る前に水分を確認し、収穫を開始してください。
- ③ 異種穀粒や雑草種子の混入は等級低下の原因となります。収穫前に異種麦及び雑草(特にカラスノエンドウ)は収穫前に抜き取りましょう。  
イタリアンライグラスやカラスムギは圃場内に種子が落ちて翌年多発する恐れがありますので抜き取りましょう。

④収穫は、朝露がなくなってから始めましょう。なお、カントリーエレベータの荷受時間は 10:00 からとなります。

収穫した麦を放置しておくと、ムして商品価値が無くなるとともに赤かび病が広がる可能性があります。収穫後は、速やかにカントリーエレベータに運び込みましょう。カントリーエレベータへの搬入が間に合わないときは、直ちに収穫を中止します。

⑤倒伏や枯熟れで明らかに登熟が悪い所は、別刈りしましょう。

※麦わらは焼却せず、土づくりのためにすき込みましょう。

## ○小麦・大麦の収穫時期と適当な収穫方法

収穫時期	子実の含水率 (%)	収穫に関する留意点
成熟期より4日前	45	収穫に不適當
<b>成熟期</b>	30~35	コンバイン収穫には不適當 ※莖葉及び穂首部分が黄化し穂が枯れ緑色がぬげ、ツメ跡がわずかにつき、 ほぼ“ろう”ぐらいの固さに達した穂が全体の80%を占める日
成熟期より2日後	25~30	小麦、食料用大麦ではコンバイン 収穫を開始しても良い。
<u>成熟期より3~4日後</u>	<u>20~25</u>	コンバイン収穫に適する。 <u>大麦</u> ：穂首が8割以上曲がって穀粒 が黄白色になった時期  <u>小麦</u> ：粒の背側が褐色となり完熟粒 の割合が80%以上になった時期
成熟期より7~10日後	17以下	過熟により脱粒などのロスが多く、 かつ、品質が著しく悪くなる。

- 農薬の散布にあたっては、近隣にある他作物、住居などに注意しましょう。
- シートベルトやヘルメットを着用し、農業機械の転落・転倒対策を徹底しましょう

